



防災だより

消防防災課 ☎77-4118

令和3年度上島町総合防災訓練について

例年、5月の最終日曜日に「上島町総合防災訓練」を実施していますが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、9月4日に延期します。本年度は、49回目の開催で初めて上島町を主会場として実施される「愛媛県総合防災訓練」とあわせて避難訓練などを実施します。

日頃から、避難場所の確認や非常用持出袋の準備など災害に備えるとともに、新型コロナウイルス感染回避行動の徹底をお願いします。

- ◆ 令和3年度 愛媛県総合防災訓練
- ◆ 開催日 令和3年 9月4日(土)
- ◆ 場所 弓削港 駐車場 周辺



▲ 昨年実施された愛媛県総合防災訓練の様子

● 問い合わせ
消防防災課 ☎77-4118

火災・救急・救助は



消防だより

『春の火災予防運動防火パレード』

3月14日(日)、弓削地区において、上島町消防団弓削方面隊による火災予防運動防火パレードが消防車両を使用して行われました。このパレードは、春の火災予防運動に合わせ、毎年、各方面隊が持ち回りでを行っています。



令和3年2月出動件数

地区	弓削	生名	岩城	魚島	その他	合計	R3累計
火災	0	0	0	0	0	0	0
救急	19	7	9	2	0	37	69

(令和3年2月28日現在)

上島町消防署 ☎77-4118

消防水利の周辺は駐車禁止

消火栓や防火水槽などの消防水利は、消防隊が消火用水を確保することを目的に設置しており、周囲5メートル以内は道路交通法で駐車が禁止されています。

火災発生時に、消火栓や防火水槽付近の駐車車両が障害となり、消火活動の妨げとなることがないように、皆さまのご理解とご協力をお願いします。

- 消火栓は道路や歩道に設置されており、蓋は黄色に塗装しています。
- 防火水槽は道路わきや広場などに設置しており、標識を掲げています。



防火水槽付近への駐車状況例(写真:左)



消火栓付近への駐車状況例(写真:右)

1 着花が多い樹
園地ごとに樹の樹勢のばらつきはあります。新梢発生が少ない樹では、有葉果摘蕾や直花全摘蕾を行い、来年の結果母枝を確保します。処理が遅くなると弱い芽しか出ないので早めに行います。また、遅く芽が出るとミカンハモグリガの被害も受けやすくなります。

温州みかん

今年も昨年同様、春先の気温も高い予報です。例年より発芽は早いと予想されます。また、温州みかんでは、表年傾向です。剪定講習会では、新梢は発生を促すよう強めの剪定をしたと思います。それでも花の多い樹は、摘蕾などにより新梢を確保します。
また、夏野菜の定植時期も近いので畑の準備をしておきます。



1 栽培のポイント
●強い光を好むので、日当たり、風通しのよい畑を選びましょう。

トマトの栽培

2 着花が少ない樹
着花が少ない樹では、発芽後の蕾が確認できるようにしてから再剪定を行ってください。
花に被さるような枝は、光を遮り生理落果を助長するので、花に光が当たるように間引き剪定を行ってください。温州みかんでは、間引き剪定主体で柔らかい樹を作ります。

苗木の管理

定植と同時に施肥すると根が肥料やけを起こすことがあります。定植後、1か月位して施肥します。

●雨で病気(灰色かび・疫病)がしやすいので、雨除け栽培をしましょう。
●元肥の窒素分は少なめにしましょう。
●根が深く張るので、できるだけ深く、広く土を耕し、堆肥も十分に施しましょう。

2 栽培管理

●土づくり

植付け2週間前までに10㎡あたり、完熟堆肥40kg、苦土石灰1.5kg、化学肥料0.5kgをまいてよく耕します。肥料は控えめのほうが作りやすいです。

●植え付け

植付け適期は、第1花房が1〜2花、開花したころです。早すぎると成長が旺盛になり、逆に遅すぎると果実のつきが悪くなります。苗の間隔は、50cm前後とします。

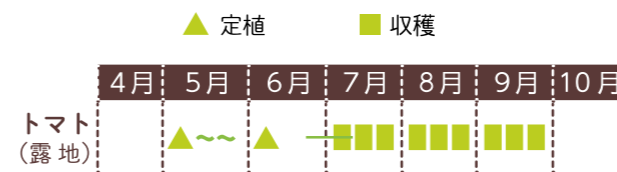
●わき芽の除去・摘心

各葉の付け根からわき芽が伸びてくるので、小さいうちにかきとります。



わき芽は手でかきとる

作型



●追肥
第1花房の実がピンポン玉ぐらいになったころ、1回目の追肥として1㎡あたり60gを通路に施します。実のなっている間は20日おきに追肥します。



2葉残して摘心

最終収穫目標果房

最後に収穫目標とする段数の花房が確認できたら、花房の上の葉を2枚残して芯を止めます。